

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
理科	地学基礎	選択必修	なし	2単位	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	10時間	8時間	5時間	2回	6枚

### 科目紹介と履修上のアドバイス

「地学基礎」は、地球や地球を取り巻く環境について学ぶとともに、地学的な事物、現象の基礎となる内容について学ぶ科目です。具体的には、地球の内部構造、地震や火山活動のしくみ、宇宙の誕生から現在の地球に至るまでの過程や、地球の自然環境、人間生活との関わりなどについて学習します。地学基礎を学ぶことで、地球や自然の成り立ちとその変化に対する理解が深まり、環境や地球の未来について考える力を養うことができます。私たちが住んでいる地球や宇宙について興味のある生徒は、ぜひ受講してください。

卒業するためには、地学基礎、化学基礎、生物基礎の3科目を履修する、もしくは、○○基礎1つと科学と人間生活を履修する必要があります。

大学入試で地学基礎を受験科目にする予定の生徒は履修すると同時に受験のための+αの学習が必要です。

教科書	地学基礎(東京書籍)	学習書	地学基礎(NHK 出版)
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解している。正しい観察・実験の技能が身についている。	様々な地学的現象の原理・法則を理解し、説明することができる。観察・実験の結果を論理的に考察することができる。	地球や地球を取り巻く環境について自ら学ぼうとすることができる。身近な自然環境や災害について、積極的に対処・保全方法を考えることができる。

### 面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	大地とその動き	12-31	1				
第2回	火山活動と地震	32-49	1				
第3回	地球の熱収支	50-63	2				
第4回	大気と海水の運動	64-73	2				
第5回	宇宙の構造と進化	74-89	3				
テスト	レポートNo.1~No.3						
第6回	太陽・地球・地層と化石	90-105	4				
第7回	古生物の変遷と地球環境	106-113	5				
第8回	古生物の変遷と地球環境	114-127	5				
第9回	日本の自然の恵みと防災	128-147	6				
第10回	地球環境の考え方	148-169	6				
テスト	レポートNo.4~No.6						